

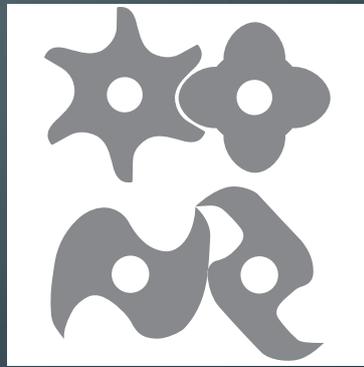
# SCREW & CLAW COMPRESSOR

スクリー&クローコンプレッサ総合カタログ

**ANEST  
IWATA**



GLOBAL ONE



*The Air of Trust*

# 今、お使いのコンプレッサに満足していますか？

## 【給油式スクリーコンプレッサ】

- ・省エネに対応していますか？
- ・過酷な高温環境下にお困りではないでしょうか？
- ・設置スペースが確保できなく、お困りではないでしょうか？
- ・耐久性のあるコンプレッサを希望していませんか？



### 【パッケージ型】

ロード・アンロード制御 : 15・22・37kW  
LRS-B シリーズ  
インバータ制御 : 15・22・37kW  
LRSV-B シリーズ

当社のコンプレッサは、お客様のご使用環境に合わせて、最適なエア供給を実現することができます。

幅広いラインナップからお好みのコンプレッサをお選びいただけます。

*Welcome to ANEST IWATA Corporation!*



### 【タンクマウント型】

インバータ制御 : 7.5・11・15kW  
LRST シリーズ

## 【オイルフリークローコンプレッサ】



### 【パッケージ型】

ロード・アンロード制御 : 15・22・30・37・45kW  
FRL-Bシリーズ  
インバータ制御 : 22・37kW  
FRV-Bシリーズ

# LRS-B/LRSV-Bシリーズ

## 「継承された性能」

高圧仕様のラインナップ、動作モニターや外部出力端子の装備などは、そのまま引き継がれています。

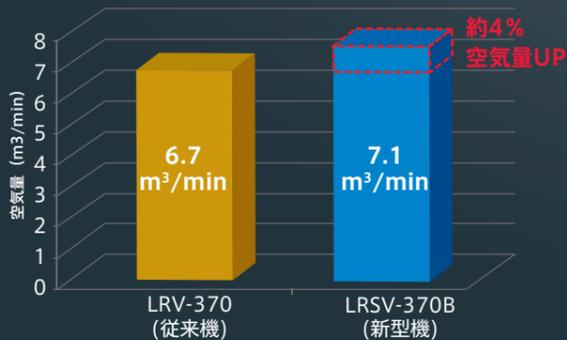
従来の汎用性を損なうことなく、より使いやすく生まれ変わりました。



## 1 エネルギー効率を徹底的に追及

高効率な最新圧縮機本体を採用しました。ファインデュアル制御及びインバータ制御により無駄な運転が抑制され、高い省エネ効果を発揮します。また、インバータ式は内蔵している冷却ファンについてもインバータ化を実現しました。従来から引き継がれる性能を、より優れた省エネ性でお届けすることができます。

3.7 kW インバータ制御機による吐出空気量と比較(0.65MPa時)



インバータ制御機の省エネ効果 (年間電気代)



## 2 優れたデザイン性

外観デザインはシックなブラックで統一され、より精悍なデザインに生まれ変わりました。また、LEDロゴを初めて採用しスタイリッシュに一新され、設置場所周辺の外観を損ねることなく、よりスマートな印象を与えます。

## 3 圧縮機本体の診断システム (S.P.M)

圧縮機本体の測定プラグに測定器を差し込む簡単診断システムになります。

圧縮機本体のベアリング振動の測定により、圧縮機本体の状態を診断できます。

ベアリングの状態をチェックすることで予防保全と適切なオーバーホール時期の見極めが可能になります。



## 4 メンテナンス性の向上

全面開放可能なデザインに一新し、全てのパネルがラッチ式ハンドルに変更され、工具がなくても開放可能になりました。機体内部へのアクセスが格段に容易になり、これにより、メンテナンス性が更に向上しました。

## 6 優れたコンパクト性

主要パーツの改良により従来の機種よりも大幅にコンパクトになりました。(設置面積比最大約30%縮小、当社比) コンパクト化により、従来では設置が難しかった場所にも設置することが可能になりました。

## 5 より優れた耐久性

高温下でも稼働できるよう、周辺温度45度までの耐久性を実現しました。(当社比5°CUP) 多様化した動作環境に幅広く対応可能な、タフな仕様に生まれ変わりました。

LRSV-370B(新型機)とLRV-370(従来機)のサイズ比較イメージ



## 7 カラータッチパネルでラクラク操作

操作パネルが新しくなりました。従来から優れていたシンプル操作はそのままに、より見やすいカラーパネルになりました。



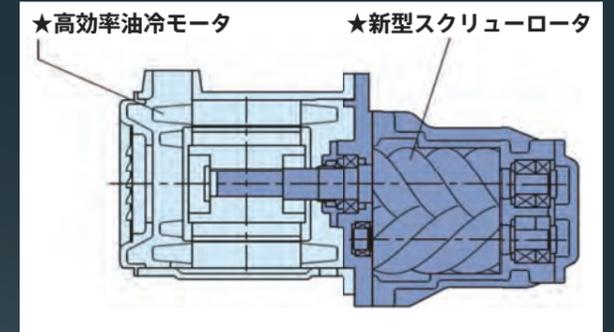
# LRSTシリーズ

業界初のタンクマウント方式を取り入れ、スタイリッシュで省スペース設置が可能となりました。コンパクトでありながら、機能を損なうことなく省エネ・インバータ制御・温度耐久性も追求しました。



## 2 省メンテナンス

直結構造を採用したことにより、駆動ベルトの調整・交換手間を削減しました。さらに、先進の油冷カップリングレス直結構造としたことで従来の直結構造機で必須であったカップリングやモータ軸受けの交換、更にはグリス補給の手間さえもなくなりました。



## 3 温度耐性の向上

高効率オイルクーラを採用、45℃環境での運転に対応しました。夏場の過酷な環境下でも安定して空気を供給します。

## 4 簡単運転&気配り機能

ワンタッチ起動のシンプル操作となりました。更に細かな運転状態や履歴は液晶画面で簡単に確認することができます。週間タイマ機能やメンテナンス時期もお知らせする機能など使い勝手も向上しました。



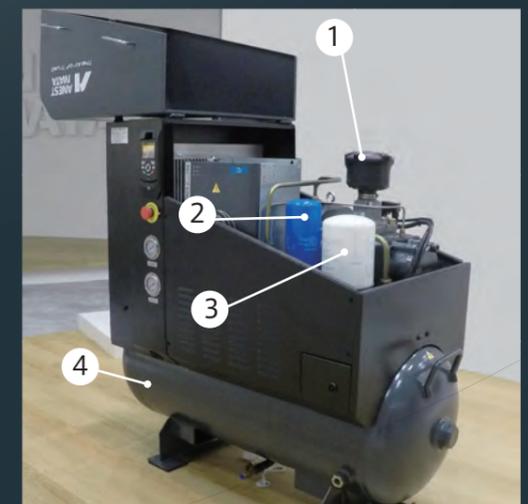
【コントローラ】

## 5 シンプルな設計

主要部品へはパネル(防音保護カバー)1枚の開閉だけでアクセス可能です。日常点検と定期整備が確実・簡単に行えます。

【日常メンテナンス部品】

- ① 吸込みフィルタ
- ② オイルフィルタ
- ③ セパレータエレメント
- ④ コンプレッサオイル(タンク内)



正面右前より撮影

## 1 エネルギー効率の向上を徹底的に追及

刻々と変化する空気の需要量に追従し、モータ回転数を最適レンジに制御できるインバータ制御方式を採用しました。高効率IE4クラスモータとの組み合わせにより、あらゆる負荷状況下において、最小の消費電力で必要な空気を安定供給します。



条件：運転時間 2,000時間/年、電気料金15円/kW、負荷率60%  
ロード・アンロード制御機とインバータ制御機の比較

# FRL-B/FRV-Bシリーズ

「より効率よく、環境に優しく、安心のクリーンエアを」

オイルフリーコンプレッサに求められる全てに応じてクリーンな圧縮空気を供給します。独特の形状であるクロー構造圧縮機本体を搭載することで、レンジ最高レベルの吐出空気量を実現します。

さらに、空冷二段圧縮機構や最新制御方式の採用などで耐久性と省エネ性も向上しました。卓越した機能でオイルフリーを極めます。



## 1 信頼性と耐久性

圧縮機本体は、優れた耐久性を誇るオイルフリークロー式を採用しました。空気を圧縮する独特な形状のロータがお互いに非接触で回転するため、摩耗がなく長寿命です。また、ロータ材質にステンレスを採用することで、腐食や錆の発生を抑えています。オイルフリークロー式の採用により、圧縮機本体の故障による装置停止のリスクを最小限に抑え、長時間にわたって確実にエアをお届けすることができます。

## 2 クラス0相当のクリーンで安全なエア

作り出す圧縮空気は、油分濃度が、ISO-8573に定められたクラス0に相当する安全でクリーンな圧縮空気です。昨今の安心・安全及び環境意識の高まりにより、クリーンな圧縮空気が求められる食品や飲料、製薬、半導体はもちろんのこと、様々な分野に安心・安全の高品質クリーンエアをお届けします。



## 3 圧縮機本体の診断システム (S.P.M)

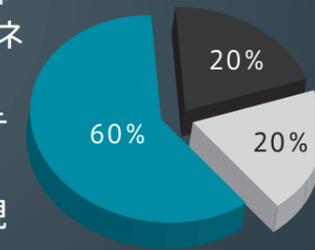
LRS-B/LRSV-Bシリーズと同じ診断システムをFRL-B/FRV-Bシリーズにも搭載しています。

## 4 フードグレードオイル仕様へのカスタマイズにも対応

食に対する安全意識の高まりを受け、安全性の高いフードグレードオイルを、潤滑油に使用するご要望にもお応えします。米国NSF International(NSF)の認証を受け、NSF H1グレードに登録されたオイルを駆動部に使用することで、食品・飲料ユーザー様にとって衛生上のリスクを低減することができます。  
※特殊仕様となるため詳しくは当社支店へご相談ください。

## 5 エネルギー効率を徹底的に追及

ファインデュアル制御及びインバータ制御により無駄な運転が抑制され、高い省エネ効果を発揮します。さらに、圧縮機本体の内部に特殊コーティングを施すことによって高度な気密性を確保、これにより高い圧縮効率を実現しました。安全で高品質なエアを、低コスト・高効率でお届けすることが可能です。



コンプレッサのライフサイクルコスト例【条件】  
37kWクラスオイルフリー標準制御機  
年間6,000稼働時間で10年間使用  
電気代単価¥15/kWh 負荷率60%

- 購入費用
- メンテナンス費用
- 電気代

## 6 タッチパネルでラクラク操作

操作パネルが新しくなりました。従来から優れていたシンプル操作はそのままに、より見やすいパネルになりました。また、コンプレッサのリアルタイム状態確認やメンテナンス要求機能はそのままに、週間タイマや2バンド圧力幅機能等、使い勝手を大幅に向上させました。



## ■ LRS-Bシリーズ

<電圧：三相200V 50Hz・200V 60Hz>

<運転制御方式：ファインデュアル式><駆動方式：カップリング直結・カップリング直結+ギア増速>

形式	電動機 定格出力 kW (PS)	最高吐き出し 圧力 MPa	制御 圧力 MPa	吸込気体 圧力温度 ℃	吐き出し 空気量 m <sup>3</sup> /min	セット出口 空気温度 ℃	空気 取出口	ドライヤ(圧力下露点12℃)		外形寸法 (W×D×H) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
								冷媒充填量 g	消費電力 (50Hz/60Hz) kW			
ドライヤ無	LRS-150B M5/M6	15 (20)	0.7	0.6 ~ 0.7	空気 大気圧 2~45	吸込温度+15	R1	-		1350×820×1300	520	62
	LRS-220B M5/M6	22 (30)										
	LRS-370B M5/M6	37 (50)										
ドライヤ付	LRS-150BD M5/M6	15 (20)										
	LRS-220BD M5/M6	22 (30)										
	LRS-370BD M5/M6	37 (50)										
							R1	R410A/550	0.73/0.85	1750×820×1300	630	62
							R1	R410A/950	1.34/1.65	1750×820×1300	690	63
							R1 1/2	R410A/1100	1.45/1.75	2030×970×1300	996	64

<1.0MPa仕様>

形式	電動機 定格出力 kW (PS)	最高吐き出し 圧力 MPa	制御 圧力 MPa	吸込気体 圧力温度 ℃	吐き出し 空気量 m <sup>3</sup> /min	セット出口 空気温度 ℃	空気 取出口	ドライヤ(圧力下露点12℃)		外形寸法 (W×D×H) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
								冷媒充填量 g	消費電力 (50Hz/60Hz) kW			
ドライヤ無	LRS-1501B M5/M6	15 (20)	1.0	0.9 ~ 1.0	空気 大気圧 2~45	吸込温度+15	R1	-		1350×820×1300	520	64
	LRS-2201B M5/M6	22 (30)										
	LRS-3701B M5/M6	37 (50)										
ドライヤ付	LRS-1501BD M5/M6	15 (20)										
	LRS-2201BD M5/M6	22 (30)										
	LRS-3701BD M5/M6	37 (50)										
							R1	R410A/550	0.73/0.85	1750×820×1300	630	64
							R1	R410A/950	1.34/1.65	1750×820×1300	690	65
							R1 1/2	R410A/1100	1.45/1.75	2030×970×1300	996	66

## ■ LRSV-Bシリーズ

<電圧：三相200V 50Hz/60Hz兼用>

<運転制御方式：インバータ式 (回転数制御+ロード・アンロード制御+背圧低下+自動発停)><駆動方式：軸直結(油冷モータ)>

形式	電動機 定格出力 kW (PS)	最高吐き出し 圧力 MPa	目標圧力設定 可能範囲 MPa	吸込気体 圧力温度 ℃	吐き出し 空気量 m <sup>3</sup> /min	セット出口 空気温度 ℃	空気 取出口	ドライヤ(圧力下露点12℃)		外形寸法 (W×D×H) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
								冷媒充填量 g	消費電力 (50Hz/60Hz) kW			
ドライヤ無	LRSV-150B	15 (20)	0.7	0.45 ~ 0.65	空気 大気圧 2~45	吸込温度+15	R1	-		1000×820×1300	370	62
	LRSV-220B	22 (30)										
	LRSV-370B	37 (50)										
ドライヤ付	LRSV-150BD	15 (20)										
	LRSV-220BD	22 (30)										
	LRSV-370BD	37 (50)										
							R1	R410A/550	0.73/0.85	1400×820×1300	490	62
							R1	R410A/950	1.34/1.65	1400×820×1300	550	63
							R1 1/2	R410A/1100	1.45/1.75	1630×970×1300	740	64

※1：吐き出し空気量は、吐き出し圧力 0.65MPa 時に吐き出す空気量を吸込状態に換算した値です。保証値は別途お問い合わせください。なお、吐出圧力が目標圧力を超えると回転制御により空気量は減少します。ドライヤー一体型の吐出空気量は、ドレンの析出時には最大で約 3%減少します。※2：出口空気露点は、周囲温度 30℃、相対湿度 70%時の値を示します。※3：騒音値は全負荷運転時に正面 1.5m、高さ 1.0mで測定した値を、無響音室条件に換算した値です。実測値は設置環境の影響を受け変動します。※4：メインモータは定格出力に対して、30%の裕度(サービスファクタ)を有します。※5：外形寸法は、パッケージの外周寸法です。バルブなどの突起部は含まれません。※6：空気タンクは、各機種の仕様書または取扱説明書で指定される容量のものを選定してください。

## ■ LRSTシリーズ

<電圧：三相200V 50Hz/60Hz兼用>

<運転制御方式：インバータ式 (回転数制御+ロード・アンロード制御+背圧低下+自動発停)><駆動方式：軸直結(油冷モータ)>

形式	定格出力 kW (PS)	最高吐き出し 圧力 MPa	制御圧力 MPa	吸込気体 圧力温度 ℃	吐き出し 空気量 m <sup>3</sup> /min	空気 取出口	空気タンク 容量 L	外形寸法 (W×D×H) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
LRST-751	7.5 (10)	1.0	0.83~1.0	空気 大気圧 2~45	0.9	Rc1/2	128	1240×550×1125	290	63
LRST-1101	11 (15)				1.45	Rc3/4	139	1330×660×1180	320	64
LRST-1501	15 (20)				2.0	139	1330×660×1180	340	65	

※1：吐き出し空気量は、吐き出し圧力 1.0MPa 時に吐き出す空気量を吸込状態に換算した値です。保証値は別途お問い合わせください。※2：騒音値は全負荷運転時に正面 1.5m、高さ 1.0mで測定した値を、無響音室条件に換算した値です。実測値は設置環境の影響を受け変動します。※3：メインモータは定格出力に対して 20%の裕度(サービスファクタ)を有します。※4：外形寸法は、コンプレッサ外周寸法です。バルブなどの突起部は突起部を含みます。

## ■ FRL-Bシリーズ

<電圧：三相200V 50Hz・200V 60Hz>

<運転制御方式：ファインデュアル式><駆動方式：カップリング直結・ギア増速>

形式	電動機 定格出力 kW (PS)	制御 圧力 MPa	吸込気体 圧力温度 ℃	吐き出し空気量 m <sup>3</sup> /min (50Hz/60Hz)	吐き出し 気体温度 ℃	空気 取出口	ドライヤ(圧力下露点10℃)		外形寸法 (W×D×H) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)
							冷媒充填量 g	消費電力 (50Hz/60Hz) kW			
ドライヤ無	FRL-150B M5/M6	15 (20)	0.6 ~ 0.7	空気 大気圧 2~40	2.4/2.3	吸込温度+7	-		1760×1020×1620	975	60
	FRL-220B M5/M6	22 (30)									
	FRL-300B M5/M6	30 (40)									
	FRL-370B M5/M6	37 (50)									
	FRL-450B M5/M6	45 (60)									
ドライヤ付	FRL-150BD M5/M6	15 (20)									
	FRL-220BD M5/M6	22 (30)									
	FRL-300BD M5/M6	30 (40)									
	FRL-370BD M5/M6	37 (50)									
	FRL-450BD M5/M6	45 (60)									
							R513A/470	0.54/0.76	1760×1020×1620	1100	60
							R410A/820/850	1.4/1.58	1760×1020×1620	1140	63
							R410A/970/1010	1.34/1.63	2000×1020×1880	1340	65
									2000×1020×1880	1390	67
									2000×1020×1880	1430	69

## ■ FRV-Bシリーズ

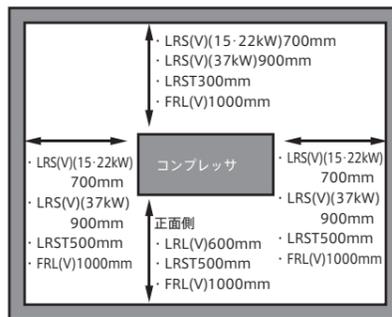
<電圧：三相200V 50Hz・200V 60Hz>

<運転制御方式：インバータ式 (回転数制御+ロード・アンロード制御+背圧低下+自動発停)><駆動方式：カップリング直結・ギア増速>

形式	電動機 定格出力 kW (PS)	目標圧力設定 可能範囲 MPa	初期設定 目標圧力 MPa	吸込気体 圧力温度 ℃	吐き出し 空気量 m <sup>3</sup> /min	吐き出し 気体温度 ℃	空気 取出口	ドライヤ(圧力下露点10℃)		外形寸法 (W×D×H) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB(A)								
								冷媒充填量 g	消費電力 (50Hz/60Hz) kW											
ドライヤ無	FRV-220B M5/M6	22 (30)	0.4~1.0	0.7	空気 大気圧 2~40	吸込温度+13	G1 1/2 めねじ	-		2195×1020×1620	1120	63								
	FRV-370B M5/M6	37 (50)	0.4~0.86																	
ドライヤ付	FRV-220BD M5/M6	22 (30)	0.4~0.97																	
	FRV-370BD M5/M6	37 (50)	0.4~0.83																	
																R410A 820/850	1.4/1.58	2195×1020×1620	1260	63
																		2440×1020×1880	1570	67

※1：FRL-Bシリーズは高圧仕様に対応が可能です。吐き出し圧力はドライヤ無しタイプ 0.86MPa、ドライヤ付きタイプ 0.83MPa となります。※2：吐き出し空気量は、初期設定吐き出し圧力時に吐き出しする空気量を吸込状態に換算したものです。保証値については、別途お問い合わせください。※3：騒音値は全負荷運転時に正面 1.5m、高さ 1.0m で測定した値を、無響音室条件に換算した値です。実測値は設置環境の影響を受け変動します。※4：モータは定格出力に対して、15kW/22kW は 20%、30kW/37kW/45kW は 15%の余裕度(サービスファクタ)を有します。※5：外形寸法は、パッケージの外周寸法です。ストップバルブは含まれません。※6：ドライヤセット形の吐出空気量はドレン析出時には最大約 3%減少します。※7：FRL-B/FRV-B シリーズはインバータ機を含めて 50Hz 仕様と 60Hz 仕様を区別しています。そのため、いずれの機種も周波数の異なる地域ではご使用になれません。※8：空気タンクは、各機種の仕様書または取扱説明書で指定される容量のものを選定してください。

## ■ 設置について



コンプレッサ上部は下記以上の間隔を確保してください。

●LRS(V)1000mm ●LRST1000mm ●FRL(V)1200mm

- 安全にご使用いただくために、以下のような適切な設置スペースを確保してください。
- 爆発性、引火性ガスや有機溶剤などの可燃物のない場所。(可燃物の近くは爆発、発火事故の原因となります)
- 日光や雨、雪が直接当たらず、近くに熱源のない場所。(熱源の近くは設置周囲温度の上昇の原因となります)
- 明るく十分なスペースがあり、周囲に危険のない場所。風通し(換気)が良く、きれいな空気が吸い込める場所。(風通しの悪い場所は排熱が蓄積され性能低下や寿命低下、故障の原因となります。コンプレッサの給排気口を塞がないようにしてください)
- コンプレッサの設置周囲温度はドレン水の凍結予防のため、2℃~ 45℃(FRL-B、FRV-B シリーズは 2℃~ 40℃)としてください。
- 湿気やゴミ、ほこりの少ない場所。(湿気が多いと漏電、発錆、故障の原因となります。また、鉄粉、石粉、研磨かす、木屑などを吸い込むと、吸込フィルタやクーラが早期に目詰まり性能低下や寿命低下、故障の原因となります)
- 水平で基礎がしっかりしている場所。(床面に直接設置してください)
- 設置状態が不安定ですと振動や騒音が大きくなり、故障の原因となります。
- FRL-B/FRV-B シリーズのみ、アンカーボルトが付属します。製品付属のアンカーステーを使用してコンプレッサを床に固定する場合は、付属のアンカーボルトを使用してください。付属以外のものを使用すると扉が開かなくなります。
- 排気風が循環しないようにしてください。天井が低い場合は排気風を吸い込み、過熱停止する場合があります。排気風が循環しないようにダクトを設置するなど、適切な排気の処置を行ってください。
- コンプレッサを架台に載せる場合は、当社までお問い合わせください。
- 製品運搬用の木枠に載せたまま使用しないでください。

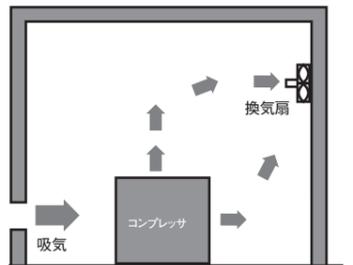
## ■ 換気について

【換気風量表】

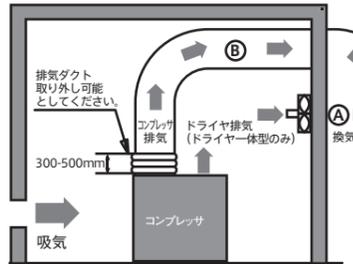
形式	額定容量 kVA	適用電源 最小太さ mm <sup>2</sup>	漏電遮断器 要領 A		全体換気換 気風量 m <sup>3</sup> /min	局所換気① ダクト内換気 m <sup>3</sup> /min		局所換気② ダクト内換気 m <sup>3</sup> /min	
			フレーム 定格電流	定格電流		A	B		
LRS-150(1)B	30	22	5.5	100	100	225	65	65	
LRS-220(1)B	50	38	8	225	125	325	70	70	
LRS-370(1)B	100	100	22		200	550	125	125	
LRS-150(1)BD	30	22	5.5	100	100	260	35	65	100
LRS-220(1)BD	50	38	8	225	125	370	45	70	115
LRS-370(1)BD	100	100	22		200	630	75	125	200
LRSV-150B	45	22	8		150	225	65	65	65
LRSV-220B	50	38	14	225	175	325	70	70	
LRSV-370B	100	100	22		200	550	125	125	
LRSV-150BD	45	22	8		150	260	35	65	100
LRSV-220BD	50	38	14	225	175	370	45	70	115
LRSV-370BD	100	100	22		200	630	75	125	200
LRST-751	20	8	5.5		200	60	95		
LRST-1101	30	14	8	100		140			
LRST-1501	40	22		150		180			
FRL-150B	30	22	5.5	125	150(125)	290	114	114	
FRL-220B	50	38	8	225	150(125)	290			
FRL-300B	75	60	14		175	375		122	120
FRL-370B	100	100	22		225	460		124	126
FRL-450B	100	100	22	400	250	570	144	144	
FRL-150BD	30	22	5.5	125	100	225	25	114	141
FRL-220BD	50	38	8	225	150(125)	328	38	152	
FRL-300BD	75	60	14		175	413	38	122	177
FRL-370BD	100	100	22		225	498	38	124	179
FRL-450BD	100	100	22	400	250	610	40	144	198
FRV-220B	50	60		225	200	317	15	114	129
FRV-370B	100	100			225	495	22	124	146
FRV-220BD	50	60			200	355	53	114	167
FRV-370BD	100	100		225	533	60	124	188	

- コンプレッサの性能を十分に発揮し、問題なくご使用いただくためには据え付け場所の適切な換気が必要です。
- 全体換気の場合、室内上昇温度を5℃に抑えるために必要な換気量は下記のようになります。この数値は、排気側の抵抗がない場合を示しています。換気扇の選定にあたっては、換気風量表の全体換気の風量以上のものを選定してください。図1をご参照ください。
- 換気扇は、据え付け場所の吸気口の位置とコンプレッサの吸/排気口の向きを考慮して、排気風が再循環しない位置に取り付けてください。
- 据え付け場所の吸気口部の流速は、5m/sec以下としてください。
- 局所換気(排気ダクトを取り付ける)の場合は、排気ダクトの圧損をできるだけ少なくする配慮をしてください。圧力損失の計算は換気風量表にて計算してください。排気ダクトの圧損が30Pa/3mmAq以下の場合、換気扇は必要ありません。…図2

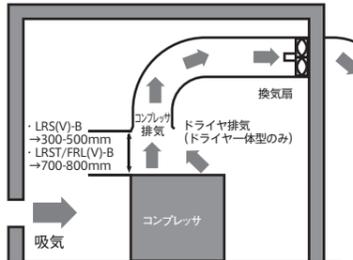
【全体換気】図1



【局所換気①】図2



【局所換気②】図3



- …図3 換気扇は内蔵換気扇の風量以上のものを選定し、静圧は排気ダクトの圧損にほぼ等しくなるような性能のものを選定してください。

# コンプレッサの設置に関する法規

コンプレッサの設置、使用開始に際して、安全性や公害防止の見地から種々の法規に基づき、定められた方法で顧客の皆様へ、設置の届け出や許可、安全性の処置、あるいは定期的な自主点検が求められています。以下、コンプレッサに適用される規制の概要について説明します。

## 騒音規制法・振動規制法

### 【法規概要】

- 法律では7.5kW以上のコンプレッサが対象となっておりますが、指定地域、規制値などの運用の判断が都道府県知事に委ねられているため、都道府県により規制の内容が異なりますのでご注意ください。

### 【届出に必要な書類】

該当するコンプレッサの設置にあたっては、以下の内容を所轄の市町村の公害担当窓口を通じて都道府県知事に、設置工事の開始または変更の30日前までに届け出なければなりません。

- 氏名（代表者）または名称および住所。
- 工事または事業場の名称および所在地。  
※上記2項目の変更の届出は変更後の30日以内です。
- 特定施設の種類および能力ごとの台数。
- 騒音（振動）の防止の方法。
- 特定施設の配置図、その他関係法令で定める書類。

### 【設置・使用に際して】

- 使用中は次の事項を守らなければなりません。
- 工場または事業場の敷地境界線上での騒音（振動）がその地域の規制値以下であること。

## フロン排出抑制法

冷凍式ドライヤーおよび冷凍式ドライヤー搭載機はこの法律で第一種特定製品として指定されており、使用時・廃棄時に下記の義務があります。

### ●ご使用時における義務【簡易点検実施義務】

- 使用中は、3か月に1回以上の目視による簡易点検を実施し、その点検記録を当該機器の廃棄時まで保管しなければなりません。
- 点検の記録は、当該機器の廃棄後3年間保存しなければなりません。
- フロン類（冷媒）の漏れが確認された場合は、可能な限り速やかに修繕を行わなければなりません。修繕を行っていない機器へのフロン類の補充は禁止されています。
- 1年間で1,000CO<sub>2</sub>-t以上のフロン類（冷媒）を漏れさせた場合は、お客様の事業を管轄する大臣に報告しなければなりません。

### ●廃棄時における義務【フロン類の回収委託義務】

- 第一種特定製品の廃棄時には、各自治体から認可を受けた回収業者にフロン類の回収を依頼しなければならず、その際に行程管理票を交付し、3年間保管する義務があります。
- 当該機器を廃棄物業者に引き渡す際、引取証明書の写しを作成し、当該機器と一緒に提出しなければなりません。
- 解体工事の場合、元請業者から事前に説明された際に使用した書面を3年間保存しなければなりません。
- フロン類回収後は産業廃棄物として廃棄物処理法に基づいた廃棄処理を行わなければなりません。

## 安全上のご注意

### ■コンプレッサの使用対象に関して

- エアコンプレッサは製造生産設備等に圧縮空気を供給するための製品です。圧縮空気は大きなエネルギーを持っているため、人体に向けてむやみに噴射すると、失明や死亡などの重大な事故を引き起こす恐れがあります。着衣の上からであっても同様です。人体に向けて噴射する必要がある場合、十分な安全対策を講じた設備・装置・器具類を使用し、それらの取り扱い要領にしたがって十分に注意してご使用ください。なお、安全対策の有無を問わず、圧縮空気を直接吸引する設備装置（呼吸器系の装置等）には使用しないでください。（特殊用途については、当社支店宛にご相談ください）
- オイルフリーコンプレッサは圧縮工程で潤滑油を使用していませんが、大気中の水分、油分や塵埃、製造時の部品付着油分、磨耗粉、配管の錆など微量ですが、不純物が含まれています。圧縮空気のご使用用途やご要求の品質にあったドライヤー、フィルタをご使用ください。
- 空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。（ドレン抜きが目詰まりの原因となります。）
- 給油式コンプレッサの吐出し空気には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油除去装置（エアフィルタ等）を設けてください。
- 重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに代わる装置をご用意願います。
- 原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

### ■保守に関して

- 定期的な保守点検、整備が必要です。取扱説明書の記載に基づき、必ず点検、整備を行ってください。取扱説明書の指示（△危険、△警告、△注意）に従わず、保守点検、整備を行わなかったり、誤った取扱いなどをすると、重大な事故（死亡または重傷、物的損害など）の恐れがあります。高品質なエアを得るためには、コンプレッサ、ドライヤー、フィルタのメンテナンスが不可欠です。必ずメーカー指定のメンテナンスを実施ください。また異常発生時には運転はさせずに、お買い上げいただいた販売店様に連絡して修理してください。

### ■設置場所に関して

- 直射日光や雨のあたる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。（寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。）
- 近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）、有機溶剤、爆発性粉塵などの可燃物および、火気のない場所に設置してください。（火災・事故の原因となります。）
- アンモニア、酸、塩分、亜硫酸ガスなどの腐食性ガスのある場所では使用しないでください。（発錆・寿命低下・破損の原因となります。）
- 圧縮機本体は防塵仕様ではありませんので、セメント、砂、埃など塵埃の多い場所では使用しないでください。（寿命低下・破損の原因となります。）

### ■ご使用に関して

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。尚、使い方を誤ると発火事故、感電事故などの重大事故を起こす場合があります。
- 製品の改造および部品の改造は絶対にしないでください。（破損・事故の原因となります。）
- 本製品は日本国内用として製造しておりますので、海外でのご使用はできません。

### ■その他

- カタログに記載の仕様などは製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- カタログは印刷物ですので実際の商品と多少色合いが異なりますことご了承ください。
- 本カタログに記載している製品を日本国外に輸出する際は、外国為替および外国貿易管理法の規定に基づく判定が必要となりますので、必ず当社支店・営業所にお問合わせください。
- この安全上のご注意は必要最低限のもので、ご使用の際には取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。



この印刷物は、FSUコースコート紙を使用しています。  
本紙の作成にかかる費用の一部は、東日本大震災遺児の心のケア活動、教育支援のための募金として役立てられます。  
また環境に配慮し、責任ある森林管理を認証された「FSC®認証紙」、揮発性有機化合物を含まない「ノンVOCインキ」を採用しています。  
●本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。  
●仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

オンライン面談ははじめました!!

お気軽にご質問から製品導入に関するご相談まで積極的に受け付けております。



オンライン面談はこちら

## ■お問い合わせは

お問合せは **アネスト岩田株式会社**

札幌駐在所 TEL (011)831-6141 FAX (011)831-6144 中部支店 TEL (052)412-3221 FAX (052)412-3229  
東北支店 TEL (022)284-1257 FAX (022)208-5930 関西支店 TEL (06)6458-5971 FAX (06)6458-5978  
北関東支店 TEL (0480)96-7001 FAX (0480)96-7003 福岡支店 TEL (092)433-1085 FAX (092)433-1103  
関東支店 TEL (045)595-3660 FAX (045)595-3661

お客様相談室 ☎ 0800-111-9681

フリーダイヤル  
※携帯・PHSからもご利用いただけます。

<https://www.anest-iwata.co.jp/>

検索

**Active** with Newest Technology

